

第 27 回歴史講座



# 江戸のまちづくりものがたり 江戸の町の上水



十一月七日(水)  
午後二時～四時  
大野台公民館大会議室

(写真) 玉川上水本管の木樋

(絵図) 「神田上水、鍛冶橋御門外ヨリ日本橋辺迄 切絵図(地葵)」部分 (いずれも東京都水道歴史館所蔵)

百万都市・江戸の庶民を支えた上水システム  
その驚くべき知恵と発展の歴史を学びます

講師 金子智氏  
東京都水道歴史館企画調査責任者

募集要領

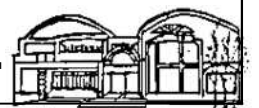
11月1日(火)午前9時より電話または窓口で受付開始 先着30名 受講料 無料

申込・問合せ 042-755-6000 主催 公民館文化部

<裏面参照>

新型コロナウイルス感染状況によっては変更する場合があります。

木もれびの森 大野台公民館





## ■第27回歴史講座

# 江戸の町の上水

### ■講座概要

徳川幕府のお膝元、江戸の街に張りめぐらされていた「上水」。当時世界有数の大都市江戸の人々の生活を支えた水道網は、いつ、どのようにして整備されていったのでしょうか。その誕生と発展の歴史をひも解きます。



玉川上水の源「羽村堰」(東京都水道歴史館所蔵) 江戸上水の木樋(東京都水道歴史館所蔵)

### ■講師のプロフィール

#### ●金子 智氏



1966年山口県生まれ。1999年早稲田大学大学院文学研究科史学(考古学)専攻単位取得退学。専門は江戸時代の考古学(特に瓦)で、学生時代より港区・千代田区等で江戸遺跡の発掘調査に携わる。高浜市やきものの里かわら美術館勤務を経て、2017年より現職。

#### ●東京都水道歴史館について

東京都水道歴史館は、江戸～東京400年の大切な水道の歴史と、安全でおいしい水をお届けするための水道の技術・設備に関わる展示を無料で公開している、東京都水道局PR館の一つです。

神田上水や玉川上水などの江戸上水から、近代水道の創設、現在の水道に至るまで、規模・水質ともに世界有数のレベルに達した東京水道の歴史や技術を、実物資料や再現模型、映像資料などでわかりやすくご紹介しています。

※体調管理およびマスク着用など、新型コロナウイルス感染予防にご協力ください。

